

決算報告書

第3期

自 令和02年10月01日

至 令和03年09月30日

五島産業汽船株式会社

貸借対照表

令和03年09月30日 現在

五島産業汽船株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	83,979,639	【流動負債】	46,743,497
現金及び預金	66,191,722	買掛金	3,113,330
売掛金	1,270,410	短期借入金	20,000,000
前払金	1,531,502	未払金	22,391,407
未収入金	42,155	前受金	143,898
仮払金	727,700	預り金	782,362
前払費用	652,779	未払法人税等	312,500
未収消費税等	13,563,371	【固定負債】	159,158,000
【固定資産】	35,740,957	長期借入金	159,158,000
有形固定資産	25,789,272	負債の部合計	205,901,497
建物	11,824,697	純資産の部	
機械装置	564,490	科目	
工具器具備品	2,445,216	金額	
車両運搬具	1	【株主資本】	△ 86,180,901
船舶	1,448,013	資本金	45,000,000
土地	9,506,855	利益剰余金	△ 131,180,901
無形固定資産	973,138	その他利益剰余金	△ 131,180,901
ソフトウェア	973,138	繰越利益剰余金	△ 131,180,901
投資その他の資産	8,978,547	(うち当期純損失)	△ 43,898,569
出資金	15,000		
長期貸付金	5,900,000		
長期前払費用	165,310		
差入保証金	2,898,237	純資産の部合計	△ 86,180,901
資産の部合計	119,720,596	負債・純資産の部合計	119,720,596

個別注記表

自 令和02年10月01日

至 令和03年09月30日

五島産業汽船株式会社

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については定額法）を採用しています。

② 無形固定資産

定額法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

3. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額	24,734千円
無形固定資産の減価償却累計額	708千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数	普通株式 4,500株
(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数	該当事項はありません。
(3) 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項	該当事項はありません。
(4) 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項	該当事項はありません。

以上